

<b>区分</b>	専門基礎分野	<b>単位</b>	2単位
<b>科目名</b>	公衆衛生学	<b>時間数</b>	30時間
<b>講師名</b>	非常勤講師	<b>履修学年</b>	3年次
<b>概要</b>	公衆衛生に関する統計的情報をもとに、組織的な保健活動について学び、地域における公衆衛生活動を理解する。		
<b>学習目標</b>	1.健康増進、疾病予防という側面だけではなく、疾病構造の変化や高齢の在宅療養者の問題について理解できる。 2.生活者の健康の保持・増進にむけた疾病の予防と生活者のさまざまな健康問題に対する健康教育や活動の実際がわかる。 3.社会・経済の変化に伴った法制度をふまえ、公衆衛生の諸問題がわかる。		
<b>授業内容</b>			
<b>回数</b>	<b>学習内容</b>	<b>授業形態</b>	
1	公衆衛生とは	講義	
2	健康と環境・疫学的方法	講義	
3	健康の指標	講義	
4	感染症とその予防	講義	
5	健康保健と栄養	講義	
6	生活環境の保全	講義	
7	地域保健活動	講義	
8	母子保健	講義	
9	学校保健	講義	
10	生活習慣病	講義	
11	難病対策	講義	
12	健康教育とヘルスプロモーション	講義	
13	精神保健福祉	講義	
14	産業保健	講義	
15	これからの公衆衛生（前半）、筆記試験（後半）	講義・試験	
<b>使用教科書・教材・参考書</b>			
わかりやすい公衆衛生学 ニューベルヒロカワ 国民衛生の動向 厚生統計協会			
<b>成績評価の方法</b>			
筆記試験100%			
<b>備考</b>			
全て合同授業で行う			